

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 1 年 6 月 13 日 (2019.6.13)

【公開番号】特開 2017-80200 (P2017-80200A)

【公開日】平成 29 年 5 月 18 日 (2017.5.18)

【年通号数】公開・登録公報 2017-018

【出願番号】特願 2015-213490 (P2015-213490)

【国際特許分類】

A 6 1 B 5/11 (2006.01)

G 0 6 T 13/40 (2011.01)

G 0 6 T 1/00 (2006.01)

G 0 1 B 11/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 5/10 3 1 0 A

G 0 6 T 13/40

G 0 6 T 1/00 3 1 5

A 6 1 B 5/10 3 1 0 G

G 0 1 B 11/00 A

【手続補正書】

【提出日】平成 31 年 4 月 26 日 (2019.4.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

被験者の関節の座標情報を取得する座標取得手段と、
前記座標取得手段により取得された座標情報に基づき、被験者の骨格情報を生成する骨格情報生成手段と、
前記被験者の骨格情報と、比較対象となる骨格情報とを比較可能に表示する表示手段と

、
前記被験者の骨格情報または比較対象となる骨格情報の左右を反転させて表示する指示を受け付ける反転指示受付手段と、
を備え、

前記表示手段は、前記反転指示受付手段により左右を反転させて表示する指示を受け付けた骨格情報の左右を反転させて表示することを特徴とする情報処理装置。

【請求項 2】

前記表示手段は、前記被験者の骨格情報と、比較対象となる骨格情報とを並べて表示することで、比較可能に表示することを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 3】

前記表示手段は、前記被験者の骨格情報と、比較対象となる骨格情報とを重ねて表示することで、比較可能に表示することを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 4】

被験者の関節の座標情報を取得する座標取得手段と、
前記座標取得手段により取得された座標情報に基づき、被験者の骨格情報を生成する骨格情報生成手段と、
前記被験者の骨格情報と、比較対象となる骨格情報とを重ねて表示する表示手段と、

前記被験者のいずれかの関節座標と、当該関節座標に対応する前記比較対象となる骨格情報にかかる関節座標を一致させることで位置調整を行う位置調整手段と、
を備えることを特徴とする情報処理装置。

【請求項 5】

前記被験者の骨格情報と、比較対象となる骨格情報との位置を調整する指示を受け付ける位置調整指示受付手段をさらに備え、

前記位置調整手段は、前記位置調整指示受付手段により位置調整の指示を受け付けた場合に、位置調整を行うことを特徴とする請求項 4 に記載の情報処理装置。

【請求項 6】

前記位置調整手段は、さらに、ユーザによるドラッグ操作に従い、当該骨格情報の位置を調整することを特徴とする請求項 4 または 5 に記載の情報処理装置。

【請求項 7】

被験者の関節の座標情報を取得する座標取得手段と、

前記座標取得手段により取得された座標情報に基づき、被験者の骨格情報を生成する骨格情報生成手段と、

前記被験者の骨格情報と、比較対象となる骨格情報とを重ねて表示する表示手段と、

前記被験者のいずれかの関節間の距離と、当該関節間の距離に対応する前記比較対象となる骨格情報にかかる関節間の距離を一致させることでサイズ調整を行うサイズ調整手段と、

を備えることを特徴とする情報処理装置。

【請求項 8】

前記被験者の骨格情報と、比較対象となる骨格情報との大きさを調整する指示を受け付けるサイズ調整指示受付手段をさらに備え、

前記サイズ調整手段は、前記サイズ調整指示受付手段によりサイズ調整の指示を受け付けた場合に、サイズ調整を行うことを特徴とする請求項 7 に記載の情報処理装置。

【請求項 9】

前記サイズ調整指示受付手段は、ユーザから骨格情報の大きさを大きくする指示または小さくする指示を受け付けることでサイズ調整指示を受け付けることを特徴とし、

前記サイズ調整手段は、前記サイズ調整指示受付手段により受け付けたユーザの指示に従い、骨格情報のサイズを調整することを特徴とする請求項 8 に記載の情報処理装置。

【請求項 10】

被験者の関節の座標情報を取得する座標取得手段と、

前記座標取得手段により取得された座標情報に基づき、被験者の骨格情報を生成する骨格情報生成手段と、

前記被験者の骨格情報と、比較対象となる骨格情報とを比較可能に表示する表示手段と、

前記表示手段により表示される画面において、表示形式の設定を受け付ける設定受付手段と、

前記設定受付手段により受け付けた設定内容を記憶する記憶手段と、

を備えることを特徴とする情報処理装置。

【請求項 11】

前記記憶手段により記憶される設定内容には、比較動画の組み合わせ、レイアウト、位置、サイズのいずれかにかかる設定が含まれることを特徴とする請求項 10 に記載の情報処理装置。

【請求項 12】

被験者の関節の座標情報を取得する座標取得手段と、

前記座標取得手段により取得された座標情報に基づき、被験者の骨格情報を生成する骨格情報生成手段と、

前記被験者の骨格情報と、比較対象となる骨格情報とを比較可能に表示する表示手段と、

前記被験者を含む背景映像の表示状態にかかる指示を受け付ける受付手段と、
を備え、

前記表示手段は、前記受付手段により受け付けた指示に従い、前記被験者を含む背景映像を表示することを特徴とする情報処理装置。

【請求項 1 3】

前記表示手段は、前記受付手段により被験者を含む背景映像を表示する旨の指示を受け付けた場合、前記被験者を含む背景映像と骨格情報とを合成した映像を表示することを特徴とする請求項 1 2 に記載の情報処理装置。

【請求項 1 4】

前記表示手段は、前記受付手段により被験者を含む背景映像を表示しない旨の指示を受け付けた場合、前記被験者を含む背景映像を表示せず、骨格情報を表示することを特徴とする請求項 1 2 または 1 3 に記載の情報処理装置。

【請求項 1 5】

情報処理装置の座標取得手段が、被験者の関節の座標情報を取得する座標取得工程と、
前記情報処理装置の骨格情報生成手段が、前記座標取得工程により取得された座標情報に基づき、被験者の骨格情報を生成する骨格情報生成工程と、

前記情報処理装置の表示手段が、前記被験者の骨格情報と、比較対象となる骨格情報とを比較可能に表示する表示工程と、

前記情報処理装置の反転指示受付手段が、前記被験者の骨格情報または比較対象となる骨格情報の左右を反転させて表示する指示を受け付ける反転指示受付工程と、

を備え、

前記表示工程は、前記反転指示受付工程により左右を反転させて表示する指示を受け付けた骨格情報の左右を反転させて表示することを特徴とする情報処理方法。

【請求項 1 6】

情報処理装置の座標取得手段が、被験者の関節の座標情報を取得する座標取得工程と、
前記情報処理装置の骨格情報生成手段が、前記座標取得工程により取得された座標情報に基づき、被験者の骨格情報を生成する骨格情報生成工程と、

前記情報処理装置の表示手段が、前記被験者の骨格情報と、比較対象となる骨格情報とを重ねて表示する表示工程と、

前記情報処理装置の位置調整手段が、前記被験者のいずれかの関節座標と、当該関節座標に対応する前記比較対象となる骨格情報にかかる関節座標を一致させることで位置調整を行う位置調整工程と、

を備えることを特徴とする情報処理方法。

【請求項 1 7】

情報処理装置の座標取得手段が、被験者の関節の座標情報を取得する座標取得工程と、
前記情報処理装置の骨格情報生成手段が、前記座標取得工程により取得された座標情報に基づき、被験者の骨格情報を生成する骨格情報生成工程と、

前記情報処理装置の表示手段が、前記被験者の骨格情報と、比較対象となる骨格情報とを重ねて表示する表示工程と、

前記情報処理装置のサイズ調整手段が、前記被験者のいずれかの関節間の距離と、当該関節間の距離に対応する前記比較対象となる骨格情報にかかる関節間の距離を一致させることでサイズ調整を行うサイズ調整工程と、

を備えることを特徴とする情報処理方法。

【請求項 1 8】

情報処理装置の座標取得手段が、被験者の関節の座標情報を取得する座標取得工程と、
前記情報処理装置の骨格情報生成手段が、前記座標取得工程により取得された座標情報に基づき、被験者の骨格情報を生成する骨格情報生成工程と、

前記情報処理装置の表示手段が、前記被験者の骨格情報と、比較対象となる骨格情報とを比較可能に表示する表示工程と、

前記情報処理装置の設定受付手段が、前記表示工程により表示される画面において、表

示形式の設定を受け付ける設定受付工程と、

前記情報処理装置の記憶手段が、前記設定受付工程により受け付けた設定内容を記憶する記憶工程と、

を備えることを特徴とする情報処理方法。

【請求項 19】

情報処理装置の座標取得手段が、被験者の関節の座標情報を取得する座標取得工程と、

前記情報処理装置の骨格情報生成手段が、前記座標取得工程により取得された座標情報に基づき、被験者の骨格情報を生成する骨格情報生成工程と、

前記情報処理装置の表示手段が、前記被験者の骨格情報と、比較対象となる骨格情報とを比較可能に表示する表示工程と、

前記情報処理装置の受付手段が、前記被験者を含む背景映像の表示状態にかかる指示を受け付ける受付工程と、

を備え、

前記表示工程は、前記受付工程により受け付けた指示に従い、前記被験者を含む背景映像を表示することを特徴とする情報処理方法。

【請求項 20】

コンピュータを、

被験者の関節の座標情報を取得する座標取得手段と、

前記座標取得手段により取得された座標情報に基づき、被験者の骨格情報を生成する骨格情報生成手段と、

前記被験者の骨格情報と、比較対象となる骨格情報とを比較可能に表示する表示手段と

、
前記被験者の骨格情報または比較対象となる骨格情報の左右を反転させて表示する指示を受け付ける反転指示受付手段として機能させ、

前記表示手段を、前記反転指示受付手段により左右を反転させて表示する指示を受け付けた骨格情報の左右を反転させて表示する手段として機能させるためのプログラム。

【請求項 21】

コンピュータを、

被験者の関節の座標情報を取得する座標取得手段と、

前記座標取得手段により取得された座標情報に基づき、被験者の骨格情報を生成する骨格情報生成手段と、

前記被験者の骨格情報と、比較対象となる骨格情報とを重ねて表示する表示手段と、

前記被験者のいずれかの関節座標と、当該関節座標に対応する前記比較対象となる骨格情報にかかる関節座標を一致させることで位置調整を行う位置調整手段として機能させるためのプログラム。

【請求項 22】

コンピュータを、

被験者の関節の座標情報を取得する座標取得手段と、

前記座標取得手段により取得された座標情報に基づき、被験者の骨格情報を生成する骨格情報生成手段と、

前記被験者の骨格情報と、比較対象となる骨格情報とを重ねて表示する表示手段と、

前記被験者のいずれかの関節間の距離と、当該関節間の距離に対応する前記比較対象となる骨格情報にかかる関節間の距離を一致させることでサイズ調整を行うサイズ調整手段として機能させるためのプログラム。

【請求項 23】

コンピュータを、

被験者の関節の座標情報を取得する座標取得手段と、

前記座標取得手段により取得された座標情報に基づき、被験者の骨格情報を生成する骨格情報生成手段と、

前記被験者の骨格情報と、比較対象となる骨格情報とを比較可能に表示する表示手段と

、
前記表示手段により表示される画面において、表示形式の設定を受け付ける設定受付手段と、

前記設定受付手段により受け付けた設定内容を記憶する記憶手段として機能させるためのプログラム。

【請求項 24】

コンピュータを、

被験者の関節の座標情報を取得する座標取得手段と、

前記座標取得手段により取得された座標情報に基づき、被験者の骨格情報を生成する骨格情報生成手段と、

前記被験者の骨格情報と、比較対象となる骨格情報とを比較可能に表示する表示手段と

、
前記被験者を含む背景映像の表示状態にかかる指示を受け付ける受付手段として機能させ、

前記表示手段を、前記受付手段により受け付けた指示に従い、前記被験者を含む背景映像を表示する手段として機能させるためのプログラム。